

1 公益社団法人全国結核予防婦人団体連絡協議会

2 婦人の組織的な力と会員間の相互協力により、結核及び生活習慣病予防を中心とした公衆衛生思想の向上及び実践活動などを目的とした公益社団法人であり、48の都道府県市(京都の政令指定都市を含む)の婦人団体で構成されています。

1950(昭和25)年、長野県の小学校で結核集団感染が発生したことをきっかけとして「結核予防は主婦の手で」を合言葉に、各地で結核予防婦人会が結成されました。結成以後今日まで行政と地域住民の懸け橋となり結核のない世界を目指して結核予防知識の普及啓発活動を続けています。

3 中央講習会

- 結核の知識
 - BCGの必要性
 - たばこ病COPDの知識
 - 生活習慣病予防
- など最新の知識を学ぶ場です。

5 中央講習会

結核予防会総裁秋篠宮妃殿下ご臨席の下、年1回全国からの代表者の参加を得て開催しています。

4 全国大会と総会

6 活動について

7

複十字シール運動

婦人会の活動は、シール募金の3割を占めています。

8

国際協力

スタディツアー(カンボジア婦人会との交流)複十字シール募金は開発途上国の国民の結核知識の向上に役立っています。

9 結核予防週間普及・啓発活動

10

地区別講習会(7ブロック)

中央講習会で得た知識を各地に持ち帰り、報告会およびワークショップ等で活動を広げています。



北海道



東北



関東
甲信越



東北
北陸



近畿



中国
四国



九州